



東陽の旋風 かぜ ～自律協働貢献～

令和6年4月8日（月）No 1 発行
文責：松本 卓也

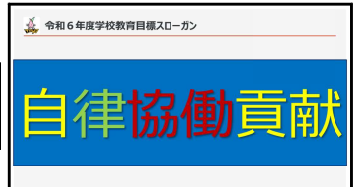
よい社会人を育てるために・・・ 「自律・協働・貢献」

東陽中学校の令和6年度の学校教育目標およびスローガンは、

【スローガン】

【学校教育目標】

「ふるさと東陽を愛し 自ら学び 心豊かにたくましく生き
夢実現に向け未来を切り拓く 東陽っ子の育成」



自律	自分で考え、判断し、決定し、行動すること
協働	目標に向かって共に活動していくこと
貢献	自分だけでなく、自分のいる集団のために役に立つこと

です。「自律」は、自分で考え、判断し、決定し、行動することです。「貢献」は、自分だけでなく、自分のいる集団のために役に立とうとすることです。今年度は、昨年度の「自律貢献」に加え、「協働」（目標に向かって共に活動していくこと）を付け加えました。自律した一人一人が、目標に向かって共に活動していくことで、さらに大きな貢献につながると感じたからです。

学校は、自分のよさを伸ばし、社会の形成者となる資質を身につけるところです。そのために知識や技術を学んだり、その力を使って問題を解決したりする活動をしています。知識を身につけることや、課題を解決することが目的ではなく、それらの力を使って自分たちの社会を自分たちでよりよいものにしていく力をつけることが目的なのです。その中で、自分だけでなく、自分のいる集団のために役に立とうとする意欲と力のある人を育てています。目に見えるものだけではなく、目には見えないけれど大事なことを理解できる人、ルールだけではなく、思いやりで自分の行動を決められる人、そんな想像力の翼を広げて豊かに生きていける人に育ってほしいと思っています。そのために、本校では子どもたちに自主的・実践的な活動をたくさん経験させます。そして自発的・自治的な集団をつくる力を育てます。そのことが学力も体力も高め、豊かな心を育み、生きる力を育てていくことができるからです。大切なのは、「よい中学生を育てること」ではありません。「よい社会人を育てること」です。中学校の学びのその先へ、子どもたちを羽ばたかせるために、今、目の前の子どもに全力で教育活動を行っていきます。

未来へとどけ ふるさとの舞 ～くまもと子ども芸術祭2023～

3月28日（木）、熊本県立劇場にて「くまもと子ども芸術祭2023」が開催されました。県内各地から参加した6つの団体が、各地域に受け継がれてきた踊りを披露しました。本番では、緊張しながらも、「箱石雨乞い踊り」「箱石銭太鼓踊り」を、堂々と披露することができました。劇団で俳優や演技指導をされているSさんからも、「笑顔で声もよく出ていて、本番、めっちゃ良かったです！！」とお褒めの言葉をいただきました。ふるさと東陽に脈々と受け継がれてきた伝統文化を、勇壮かつ華麗に披露することができました。懸命に踊る子どもたちの姿に感動しました。ご指導いただきました伝統文化学習指導者のS様、送迎や応援に来ていただいた保護者の皆様、ありがとうございます。



【編集後記】保護者の皆様、地域の皆様へ

▼本日、令和6年度がスタートしました。「自律・協働・貢献」のスローガンのもと、これまで以上に充実した教育活動を行っていきたくと考えています。
▼13名の新入生を合わせた41名の全校生徒と17名の先生方、さらに伸びゆく東陽中になるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

【新任者紹介】ようこそ、東陽中へ！

- 教頭 ○○ ○○（学校人事課より）
- 教諭 ○○ ○（八代三中より）
- 教諭 ○○○○○（菊池支援学校より）
- 講師 ○○ ○○（千丁中より）
- 養護教諭 ○○ ○○（新採）
- 学校施設用務員 ○○ ○○（代陽幼稚園）



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）